

東京の花をどうぞ

都花卉園芸連 J Aビルで販売

【東京】都花卉(かき)園芸組合連合会即売部会は、毎月第2木・金曜日に、東京・大手町のJ Aビルの農業・農村ギャラリーで花を即売している。東京で生産された花を都心でPRし、東京に

緑を広げるのが目的だ。江戸川区の生産者・真利子典広さん(43)はこの時期、農園で栽培したトウガラシやニチニチソウなどを持参している。



農業・農村ギャラリーの花の即売が好評だ

真利子さんは「東京は都市化で緑が少なくな

り、花と接する機会も減ってきた。東京で生産し販売する花は丈夫で長持ちするので、花の地産地消を進め、多くの人に花を楽しんでもらいたい」と話す。秋には菊やコス

モス、冬にはシクラメンやパンジーなどを出していく予定だ。即売は毎月第2木・金曜日の午前11時から午後2時まで。



米粉を使った料理をする女性部員(16日、東京都福生市で)

「はまぼーく」の歌「いただきます!」完成



はまぼーくの歌「いただきます!」を熱唱するN. U.

横浜市ブランド豚肉「きまます!」が13日、開国である「はまぼーく」を博覧50のヒルサイドテーマにした歌「いただきエリアで披露された。公

横浜市の開国博エリアで披露

募で選ばれた市民と音楽家を一緒に歌を作り、横濱の魅力を見学するプロジェクトの一環。作詞作曲したN. U. (エヌユー)が歌った。J A横浜が協力し、N U.をはじめとしたスタッフは「はまぼーく」の養豚場を見学。「命をいただく」をテーマにした歌が完成した。N. U. は、「豚肉は普段、パックで売られている。養豚場で生きていて豚を見て、命をもらって生きているということ

商品開発の方法学ぶ

J Aはだのがセミナー

神奈川

【神奈川・秦野】J Aは「はだのは農産加工製造販売産物直売所「はだのじば応援セミナー」を14日、J A本所で開いた。J A農産物直売所「はだのじば」の出荷者や農産品開発」と題した講演を

加工セミナーの受講生ら25人が参加した。商品開発アドバイザーの内藤善次郎氏を講師に、「めさせ、販売力アップ!農産物をいかに商品開発」と題した講演を聞いた。食品製造会社で商品開発に携わってきた内藤氏の経験から、開発の心構えや特産品開発の視点、事例を用いた成功への理論などを紹介。地域資源や料理、規格外農産品も開いた。林水産物など使った開発のポイントも学んだ。参加者が持ち寄ったちこそソースや野菜の蒸しパン、栗の渋皮煮など約30種類の加工品の試食会も開いた。

南関東

報提供は下記に

- 東京支所
 - 10-8722
 - 区秋葉原2-3
 - ☎03(5295)7437
 - クス
 - 03(5295)7477
- 県中央会
 - ☎048(829)3307
- 県中央会
 - ☎043(245)7318
- 県中央会
 - ☎042(528)1372
- 茨城県連合報局
 - ☎0463(26)8751

今日の天気

のち 降水確率(%)
時々 午前 午後 夜半

東京	埼玉	千葉	神奈川
0 10 10 26度 20度	0 10 10 27度 18度	0 10 10 27度 17度	0 10 10 26度 15度
0 10 10 25度 17度	0 10 10 26度 15度	0 10 10 26度 19度	0 10 10 23度 20度
0 10 10 25度 17度	0 10 10 26度 15度	0 10 10 26度 18度	0 10 10 25度 20度
0 10 10 25度 17度	0 10 10 26度 15度	0 10 10 26度 18度	0 10 20 25度 18度

待てる

は、飼料コストも抑えらーキとヒザ。講師は星野

掲載